



ポーラ主催・女性ならではの健康課題を考える 合同参加型プロジェクト「タブーを自由にラボ」第2弾 日本女子体育大学と共同で、大学生を対象に開催

期間：5月～8月 参加者募集開始（4月15日締切）

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川美紀）は、同社フェムケアプロジェクトが主催する、女性ならではの健康課題を考える合同参加型プロジェクト「タブーを自由にラボ」の第2弾を、日本女子体育大学と共同し、異大学共同参加型ワークショップとして大学生を対象に、2024年5月～8月にかけて計4回、開催します。4月15日（月）締切で、参加者の募集も開始しました。

<開催背景>

「タブーを自由にラボ」は、2023年よりポーラ主催でスタート。女性の健康悩みをテーマに、同じ課題を抱える仲間と共に解決策を考える合同参加型プロジェクトです。昨年は女性活躍や女性の健康経営に取り組む16社の企業と共創し、女性の体についてのメカニズムやフェムテック市場について学ぶほか、PMSや不妊治療、卵子凍結、妊娠・出産とキャリア、更年期、ヘルスリテラシーに関する教育課題など、普段はなかなか声に出しにくいテーマにフォーカスし、有識者の講義やディスカッションなど多岐にわたる内容を通して、課題解決に向けて取り組みました。昨年のラボで「ヘルスリテラシー向上に関する教育」が課題の1つに挙がり、「生理やPMSなど多くの人が抱える悩みへの情報や知識が不十分なまま社会人になることで、必要なときに正しい対処法がわからない」という声があったことから、今回「タブーを自由にラボ」として初めて、大学生に向けて実施することとなりました。参加者の方は同じ課題意識をもった者同士つながることで新たな知見の広がりを得ることができたり、学生が抱えるリアルな健康悩みを知ることができます。ラボを通して、社会に出た時に、健康課題を含めた自身の人生にオーナーシップを持つことができる人材になっていただくことを目指します。

『タブーを自由にラボ』第2弾 概要（参加者募集）

【日程】 5月28日（火）／6月25日（火）／7月23日（火）／8月27日（火） 全4回

【時間】 17:30～19:30 各回2時間

【場所】 日本女子体育大学 キャンパス内（東京都世田谷区北烏山8-19-1 リアル開催のみ）

【予定カリキュラム】

- ①女性ならではの身体のメカニズムと対処法を学ぶ
- ②フェムケア活動や製品企画をしている人から学ぶ・ディスカッション
- ③食事や運動を通じた解決策を知る・ディスカッション
- ④各グループで解決策案の発表

【参加人数】 30～40名 予定

【応募概要】

<応募条件> 現役大学生でフェムケアに興味がある方

<応募方法> 右記URLよりご応募ください。 <https://pogp.sfask.com/q/125SM9X4>

<応募締切> 4月15日（月）

※年齢や性別は問いません。

※大学院生もご応募いただけます。（社会人経験のある方は除く）

※応募人数によっては抽選の可能性があります。

【主催】 株式会社ポーラ・日本女子体育大学

アドバイザー：fermata株式会社



昨年のラボの様子

